

## 「ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか」をめざして

本市では、3年間にわたる市民との取組みを経て、平成19年に策定しました平塚市総合計画により、めざす都市の将来像の達成に向け、まちづくりを進めてきました。

本市を取り巻く環境は、「少子高齢化の急速な進展」、「地域経済の停滞」、「地球温暖化などの環境問題」など、なお厳しい状況にあります。また、東日本大震災の発生による不安はたいへん大きく、「大規模災害への対応」はこれまで以上に重要な課題となっています。

被災された地域の方々のひたむきな姿に対し、全世界から多くの感嘆と称賛を受けたことは記憶に新しく、あらためて人と人との絆の大切さを感じさせられます。

このような状況のなかでも、将来にわたり子どもたちが夢を持てるまち、市民が快適に生活することができるまちにしていくため、策定から5年間を経て、改訂基本計画を策定しました。

本計画に基づき、市民と市が共通の理念のもと、それぞれの役割を十分に果たし、市民が主役のまちづくりを進めていくことが必要です。

今後はさらに、「ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか」に向けて、誠実に、着実に進めていくためにも、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、市民意識調査やパブリックコメントなどを通して、貴重な御意見をいただきました市民の皆様、市議会議員の皆様から心からお礼を申し上げます。

平成24年2月

平塚市長 落合克宏

